



ともいく

月曜日に行きたくなる学校

<http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/jhmaizur/>

第17号

平成29年8月30日
福岡市立舞鶴小中学校
校長：武田 祐子
電話 741-6322

『こうなりたい！』自分を見つける2学期にしようー始業式での校長の話ー
いよいよ8月28日(月)より2学期が始まりました。小学生が黙想で静かに待つ中、中学校体育館で士気を高めた中学生が整然と入場し、静かな中にも活気ある始業式を終えることができました。校長の話では、夏休み中の先生方の「きれいな学校で迎えたい」との整美活動の様子や、「わかりやすい授業を目指して」と研修した様子をスライドで見せながら、子どもたちの頑張りを全力で応援する姿を話しました。そして子どもたちに「3つの確認」、それを支える教師の「3つの応援」を伝えました。

今日から始まる2学期は長いです。だから学習や運動に打ち込む絶好の季節です。小学校は運動会や学習発表会、中学校は合唱コンクールや修学旅行など、たくさんの行事や活動があります。我慢しなければならないことは我慢し、楽しいことは大いに楽しみ、「こうなりたい!」と願っているすてきな自分になってください。

【3つの確認】

- ・生活のリズムを整えよう
- ・「ストップあいさつ」ができるようになろう
- ・なかよく協力し合おう

【3つの応援】

- ・先生たちは頑張る人を応援します。
- ・先生たち全員が注意や指導し、みんなが気持ちよい学校にします。
- ・先生たちは相談されたその日から行動します。

その後、**生徒会長**の2年鹿島美結さんが「2学期に向けての心構え」を、**福岡市いじめゼロサミット**の様子を6年河野姫奈と中学校2年滝結音さんと報告しました。「いじめゼロ宣言」をプレゼンテーションで写真やクイズを入れながら、堂々と発表できました。素晴らしい2学期が期待できる1日となりました。



校長の話



生徒会長の話



いじめゼロサミット報告

【校長雑感】ー「伝える」ことの難しさー

教師は「研究と修養」が大切です。今年の夏はその一言に尽きました。本校は小中学校と通級指導をもち、私は福岡県情緒障害教育研究会の会長です。大分と福岡で特別支援教育についてお話を聞きあいさつを述べました。東京では、新しい教育のあり方を300名の先生方と学び合いました。さらに中央区中学校ではPTA学年委員等の役割についてお話ししました。そして先週は鹿児島県九州中学校校長会で福岡県代表として、本校の防災教育について発表しました。その間に、本校への視察や教職員の研修や校区行事であいさつをします。そこで強く実感したことは「相手の立場に立ち、わかりやすく伝えること」の難しさ。そして伝える「情熱と技術」です。事実や目指すべき方向性をわかりやすく伝える。難しいけれど、それが「舞鶴小中の子どもたちの成長」や「わかる授業」にもつながる気がしてなりません。校長の研究と修養はまだまだ続きます。

キリトリ線

ご一読いただきありがとうございます。「ともいく」や学校に対するご感想やご意見を、ぜひお伝えください。お待ちしております。ホームページをリニューアルしております。ご覧下さい。